



神戸大学



Top Lawyers Programme

# 神戸大学大学院法学研究科 TLP (トップローヤーズ・プログラム) 開設記念

## 「高度化する企業法務と法曹継続教育における大学の役割」

2016年

# 4月9日 土 13:30-17:00



アクセス

会場：イイノホール&カンファレンスセンター (Room B1+B2)  
東京都千代田区内幸町2-1-1

アクセス：<https://www.iino.co.jp/hall/access/>

TLPの紹介：中川丈久(神戸大学大学院法学研究科長)

講演1：幕田英雄(公正取引委員会委員)

講演2：根岸哲(神戸大学特命教授)

パネルディスカッション

多田敏明(弁護士・日比谷総合法律事務所)、  
長澤哲也(弁護士・大江橋法律事務所)、根岸哲、  
山口晃弘(パナソニック株式会社) (50音順)  
(司会) 泉水文雄(神戸大学教授)  
(コメント) 島並良(神戸大学教授)

お申込  
不要

神戸大学大学院法学研究科では、法曹等向けに特化した博士課程教育——通称TLP(トップローヤーズ・プログラム)——を本年4月から開設致します。これは、高度な専門性という付加価値を身に付け、国内のみならず国際的な競争力を得たいと意欲を燃やす若手・中堅の実務家に「博士(法学)」の学位を授与するための新しい教育プログラムです。初年度は、租税法、競争法、知的財産法、国際商事仲裁の4分野でスタートします。

このたび、その開設を記念して、4分野のうちの競争法を中心とした講演会およびパネルディスカッションを開催致します。講演会では、公正取引委員会の幕田英雄委員、および、神戸大学の根岸哲教授により、競争法分野の現状を扱います。パネルディスカッションでは、法務の高度化に対応したり、生まれつつある法務課題を実務に定着させたりするために、実務界と大学が協働することの意義について、TLPで授業を担当する多田敏明弁護士と長澤哲也弁護士のほか、パナソニック法務の山口晃弘氏および根岸教授が加わって議論し、TLPで知的財産法を担当する島並良教授も参加します。

みなさま、ぜひご参加ください。

問い合わせ先

law-tlp@edu.kobe-u.ac.jp (担当：青木)